



参加
無料

2020年
11月9日(月)
18:15~20:15

つくば市役所
コミュニティ棟1階会議室1・2
(茨城県つくば市研究学園一丁目1番地1)

食ベトーク (食と環境についておしゃべりしましょう)

つくばから食と環境を考える

窒素は食料生産に不可欠な肥料です。しかし、私たちの窒素利用は気候変動や大気・水質汚染などの原因となっています。一人ひとりが食と環境との深い関わりに気付くことで、持続可能な食の実現に近づくことができます。

環境に配慮した持続可能な食の在り方を話し合い、安全安心で持続可能な食を未来世代に渡すためにできることを一緒に考えてみませんか。

定員30名 (応募多数の場合は抽選)

下記のウェブサイトからお申し込みください
申し込み締め切り: 10月15日(木)



イベントウェブサイト

[http://www.naro.affrc.go.jp/
event/list/2020/09/136328.html](http://www.naro.affrc.go.jp/event/list/2020/09/136328.html)

主催: 農研機構 農業環境変動研究センター
共催: つくば市、総合地球環境学研究所

プログラム

- 開会挨拶・趣旨説明
林健太郎 (農研機構 農業環境変動研究センター)
- おいしい食事と環境って何だろう
柴田英昭 (北海道大学)
- 地域内の食に対する考えのグループトーク
- ロスを生かす食 ロスせず楽しむ食
渡貫淳子 (第57次南極地域観測隊)
- 先人たちの生きる知恵「発酵」を現代の暮らしに生かす
川浦智子 (日本糀文化協会)
- 持続可能な食についてのグループディスカッション
- 閉会

* 新型コロナウイルスの感染状況により
オンライン開催となる可能性があります。

開催事務局・問い合わせ先
農研機構 農業環境変動研究センター 物質循環研究領域
林 健太郎
〒305-8604 茨城県つくば市観音台3-1-3
E-mail: tabe-talk@ml.affrc.go.jp